



Kamikawa Research Station



# 朝日の短節間カボチャ

朝日アグリア株式会社 種苗部  
(2023-24年)



ASAHI AGRICULTURE CO., LTD. 

# 短節間品種の特徴

- ①放任栽培で楽々!!
- ②根張り強く安定多収!!
- ③株元にそろって着果、収穫楽々!!

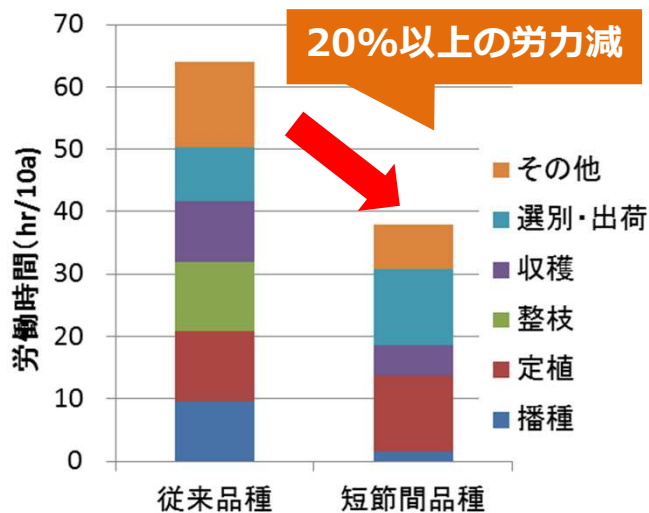


[試験データ]

## ①短節間性カボチャの省力性

短節間性カボチャは、

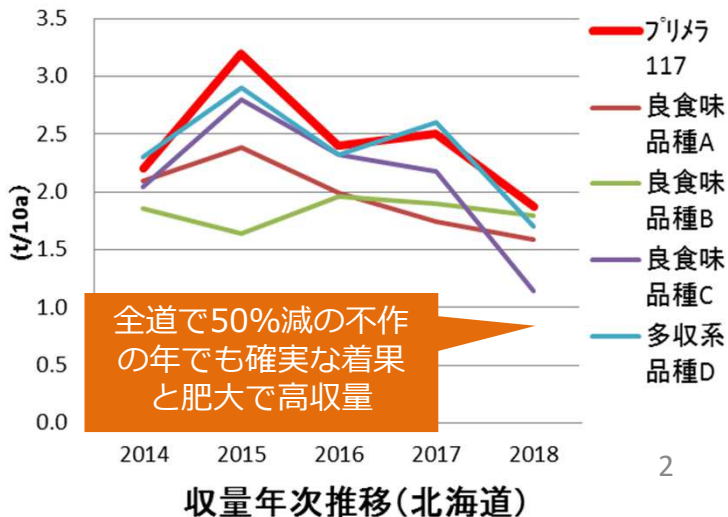
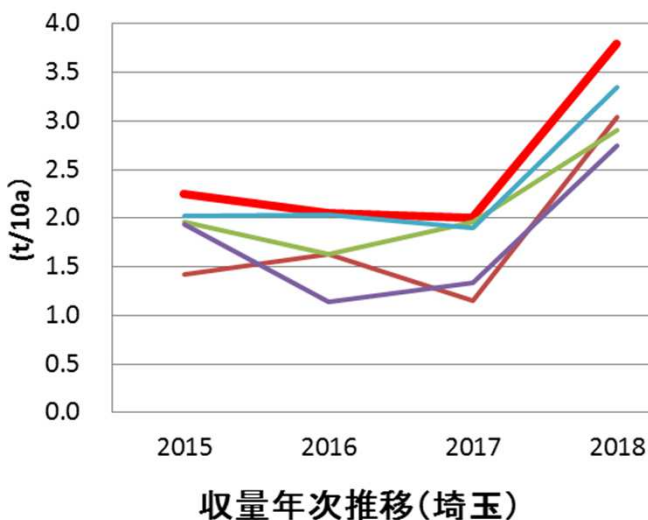
- 整枝回数を少なくできる  
(側枝の発生がゆっくりであるため、まとめて整枝できる)
  - 収穫にかかる時間が少ない  
(果実の着果位置がそろうため、カボチャを探す手間が省ける)
- などの特徴から、  
**省力的な栽培が可能**



図：従来品種と短節間品種の作業時間の比較

「技術普及事例 新タイプかぼちゃの省力的多収栽培技術の確立」(北農 82(1), 108-115, 2015-01 より抜粋、一部改)

## ②安定して多収





# 短節間カボチャの作り方（促成栽培）



## ■ 施肥と圃場

- ・ 肥料は窒素で10～15kg/10aを目安（標準的な畑）
- ・ 1本整枝とし、栽植密度 800～1000株/10aとする。
- ・ 密植栽培では1333本まで可能(AJ-139がお勧め)。

## ■ 播種～定植

- ・ セルトレー育苗で省スペース・省力
- ・ つる伸びするまでトンネルの開放作業を待てる



セルトレ育苗

## ■ 整枝作業

- ・ 1回目：つる先がマルチから出た頃に株元から入ってまず1回整枝
- ・ 2回目：つるがマルチから20-30cm出た頃につる先側から入って整枝
- ・ 整枝作業と同時に株元の雌花も摘花

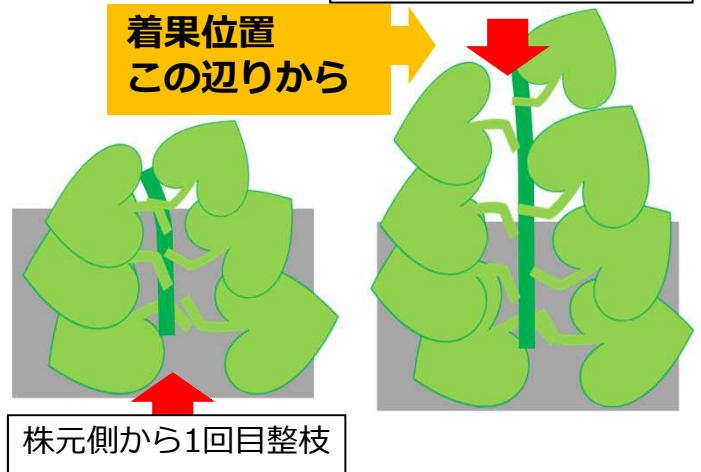
つる先側から2回目整枝

## ■ 着果

- ・ 株元50cmから着果（整枝作業した位置あたり）
- ・ 着果後は放任で整枝作業省略できる

## ■ 着果後管理

- ・ 整枝、摘芯はせずに放任
- ・ 樹勢が強すぎる場合には状態を見て整枝・摘芯する
- ・ 樹勢がおとなしい場合は追肥・葉面散布（1-2kgN/10a程度）



## ■ 収穫

- ・ 着果位置が揃うため果実を見つけやすい。

## ■ その他、短節間品種の特性

- ・ 着果まではゆっくりだが着果後の肥大が早く、一般品種と同時期に収穫できる
- ・ プリメラ117は収穫後の糖度の上がりが早く早出しでおいしい。
- ・ その他の品種は貯蔵タイプでキュアリングをしっかりと出荷する。



雌花と雄花が株元から着花

## [栽培事例]（プリメラ117 茨城県、促成栽培）

### 【収量結果】

**2.7 t/10a**（推定） 対照品種 1.9t/10a（推定）

### 【耕種概要】

施肥：レガリン特号100kg/10a、Eレット055 60kg/10a  
 栽植密度：畝間 3.2m × 株間45cm、播種 3月23日、  
 定植4月8日、収穫7月11日、交配日5月26日～6月1日  
 （マルチ外4-5節）

表：収穫果実重量割合

サイズ	プリメラ117 割合(%)	対照品種 割合(%)
3玉以上	9.2	0
4玉	18.5	20
5玉	46.2	18
6玉	20.0	18
7玉	4.6	18
8玉	1.5	14

4-6玉で80%越え

強粉質の短節間品種、楽々放任栽培も可能

# 栗のめぐみ 1号

※品種登録出願番号：第36360号（令和4年7月12日出願、令和4年11月17日出願公表）  
農研機構 北海道農業研究センターとの共同開発品種  
「海外持出禁止」

4~5玉中心の大玉品種  
高粉質でおいしい



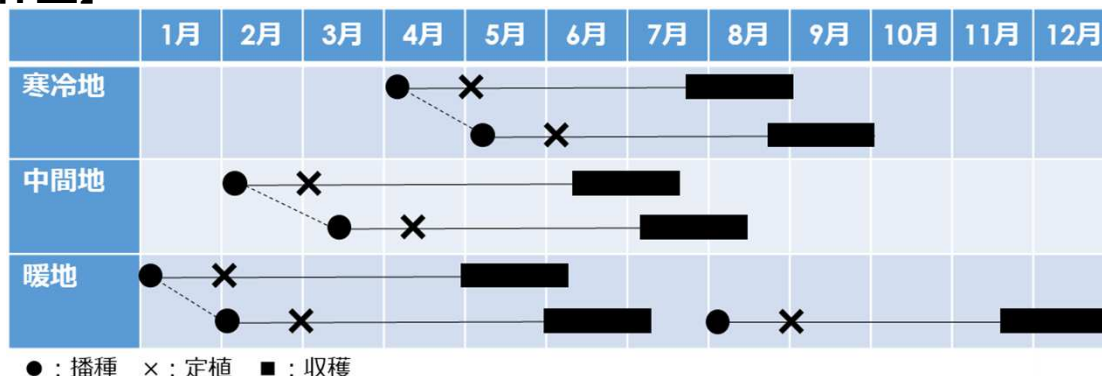
## 【特徴】

- ・放任栽培が可能で栽培容易な短節間品種
- ・果皮は濃緑、果重2.0-2.5kgと肥大力が強く、株元着果でも安定して肥大する
- ・果実は整った扁円で凹凸が少なく、箱づめしやすい。
- ・食味は強粉質でおいしい。収穫から2-3週間で出荷。2か月以上の貯蔵が可能
- ・葉は特徴的な銀葉。樹勢が強く根量が多いため萎れ症状に強い。
- ・株元着果で収穫作業が容易。交配後45-50日で収穫できる中生品種

## 【栽培のポイント】

- ・密植（800本/10a）の放任栽培で省力と多収の両立が可能。
- ・肥料は密植栽培では窒素成分で10aあたり12~15kgを目安とする。

## 【適作型】



## カボチャ葉柄腐敗症について(西南諸島で多発生)

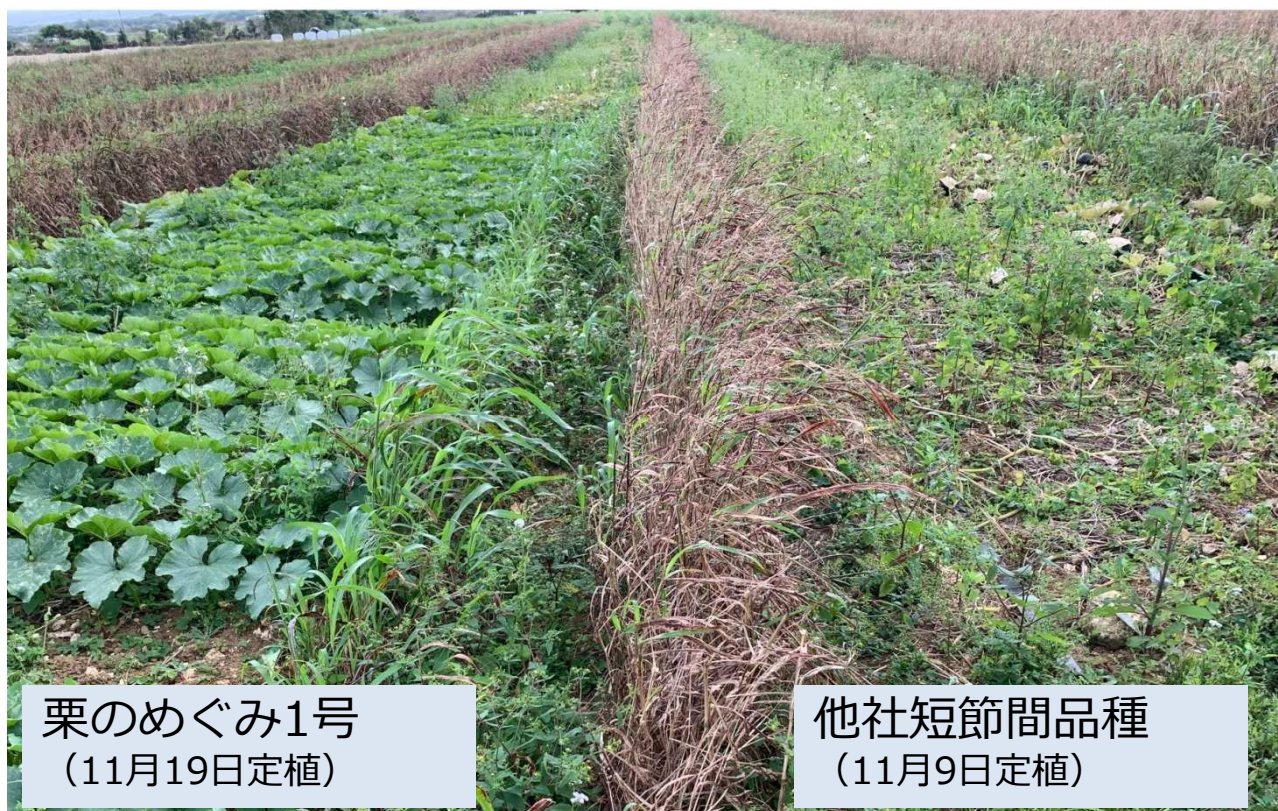


地際部の主枝から感染し、病原が維管束を移動しながら病変させる。

茎葉を侵食した場合、維管束の一部を褐変・腐敗させながら、周囲の維管束へ次々に侵食する。

登録農薬は少ない

## 現地栽培試験



栗のめぐみ1号  
(11月19日定植)

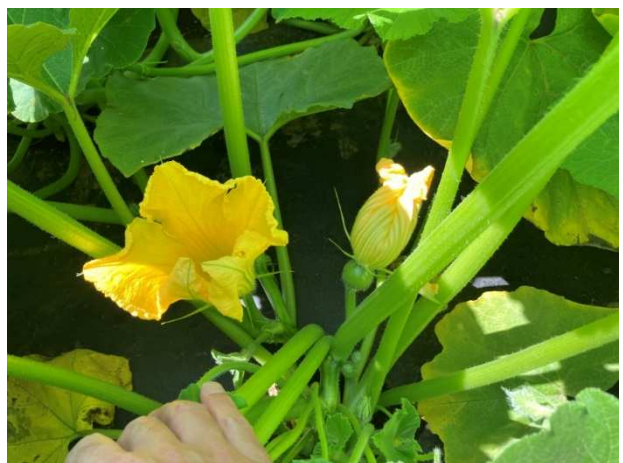
他社短節間品種  
(11月9日定植)

# 栗のめぐみ1号 現地栽培の様子(北海道)

6月22日 定植後の様子



7月9日 交配前



## 【耕種概要】

播種：5月16日

定植：5月31日

栽植本数：1200～1300本/10a

2条チドリ（生分解マルチ使用）

株間：50cm（45～55cm）

条間：60cm

畝間：320cm（300～350cm）<sup>6</sup>

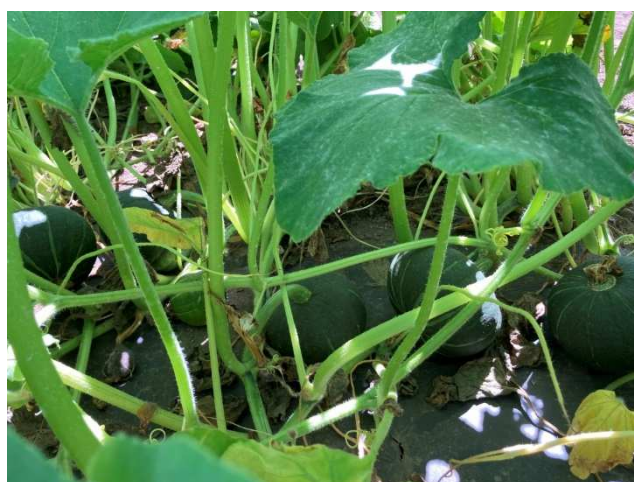
**7月31日 果実肥大時期**



**防除畝広め**



**果実株元着果**



**8月中旬 果実収穫時期**



**交配50-55日で収穫**



**風乾・キュアリング**

# 収量抜群、短節間の大玉豊産種

# AJ-139

※農研機構 北海道農業研究センターとの共同開発品種

4玉以上の大玉種、  
生食・加工にも  
最適



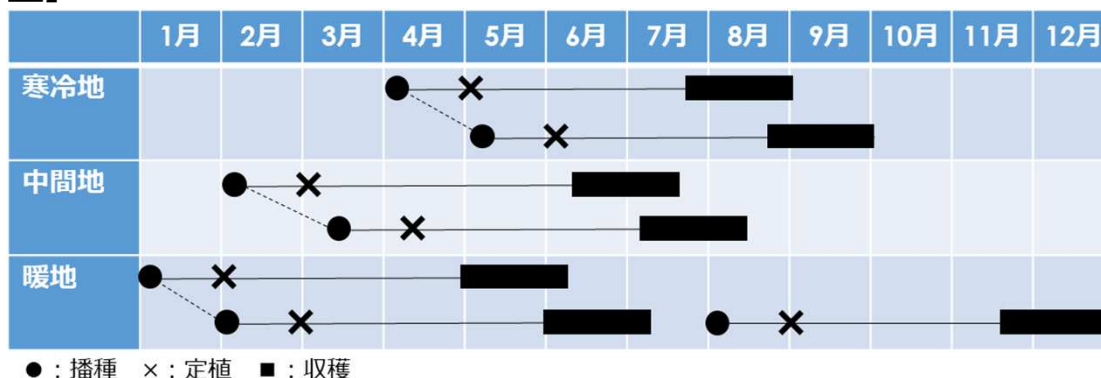
## 【特徴】

- ・短節間品種。肥大力が強く、株元着果でも果重2.0kg以上の大玉となる。
- ・着果性がよく、株元着果で整枝作業を省力できる。
- ・交配後50～55日前後で収穫する中生品種。
- ・草勢は強く、葉はやや大葉。玉やけも少なく、後半まで枯れ上りも少ない。
- ・果実は整った扁円形。果皮の凹凸が少なく、磨きや箱づめ作業が容易。
- ・果肉は肉厚で色もよく、カット売りにも最適。
- ・肉質は粉質でおいしい。収穫から3-4週間後を出荷目安とする。

## 【栽培のポイント】

- ・密植（800～1000本/10a）放任栽培で省力と多収の両立が可能。玉肥大が良い場合はさらに密植も可能。
- ・肥料は窒素成分で10a当り12kgと標準施肥の管理とする。
- ・果柄部のコルク化が80%以上を過ぎた完熟で収穫する。

## 【適作型】







# AJ-139の密植省力化栽培（促成栽培）



## ■AJ-139の特徴

- ・ 果実の肥大が非常に良いため、密植で放任の省力栽培に適しています。
- ・ 親づる1本仕立てとし摘芯、整枝、誘引を行わない栽培が可能です。
- ・ 栽培時間は10aあたり3～5時間の省力化ができます。
- ・ 着果位置が揃えば収穫時期が揃い、果実品質も均一となります。

注意：10節より先は伸びるので通路に出たつるは、つる返しをしてください。

- 密植栽培:大玉を収穫するためには、1株1果の密植栽培が適しています。

## ○密植栽培の栽植密度の例

1333株/10a程度(5-6玉中心栽培)  
畦幅1.5m 1条 株間50cm  
畦幅3.0m 千鳥2条 株間50cm

1100株/10a程度(4-5玉中心栽培)  
畦幅1.5m 1条 株間60cm  
畦幅3.0m 千鳥2条 株間60cm

950株/10a程度(4玉中心栽培)  
畦幅1.5m 1条 株間70cm  
畦幅3.0m 千鳥2条 株間70cm



## ○通常整枝栽培の例

830本/10a 1本整枝(3-4玉中心栽培)  
畦幅3.0m 1条 株間40cm

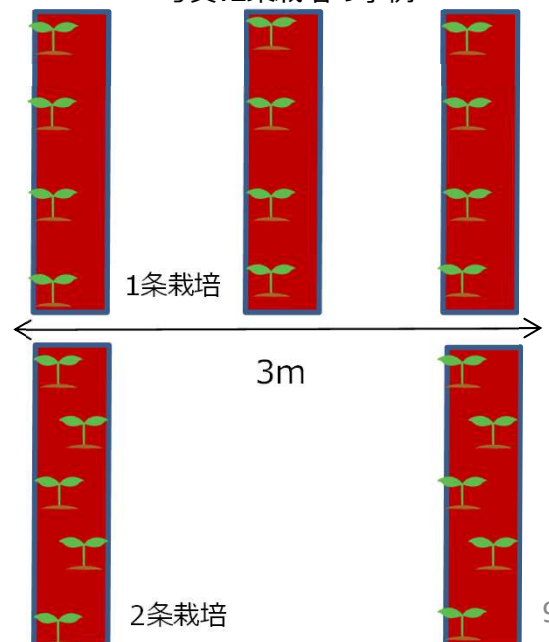
555本/10a 2本整枝(4玉中心栽培)  
畦幅3.0m 1条 株間60cm

ほ場の地力などを考慮して栽植密度を決定してください。

## ■栽培のポイント

- ・ 1条栽培は従来の栽培方法の条間を半分として密植する方法です。
- ・ 2条千鳥栽培は畦の本数が少なくなる為、ベット作りの作業が効率化できます。
- ・ 密植栽培は育苗本数が多くなるためセルトレイ育苗を奨励します。
- ・ 施肥量は10-12kg/10aとし、初期草勢は強いいため、有機肥料と化成肥料を50%とし草勢を見ながら追肥をしてください。
- ・ 着果節位より10～15枚で摘芯すると果実品質がより安定します。

写真:2条栽培の事例



# 短節間で省力化！ 果肉色良くカット売りにも最高

食味の良い  
中早生品種  
交配後40日収穫

## プリメラ117



### 品種特性

1. 果実は1.8kg以上の大玉。特に玉の揃いが良く濃緑色でやや腰高。
2. 交配後40～45日で収穫できる中早生種で、肉質は粉粘質で甘味も強く大変おいしい。収穫後2週間程度の風乾で出荷できる。
3. 短節間品種の中では、草姿コンパクトで葉柄強く、葉折れ倒伏少なく風に強い。
4. 雌花着生は株元から発生し、着果は大変良く収量性が高い。
5. 作型は広く、ハウス・トンネル・露地栽培または抑制栽培にも適する。

	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
寒冷地					●	×			■			
一般地			●	×			■			■		
暖地	●	×		●	×	■		■		●	×	■

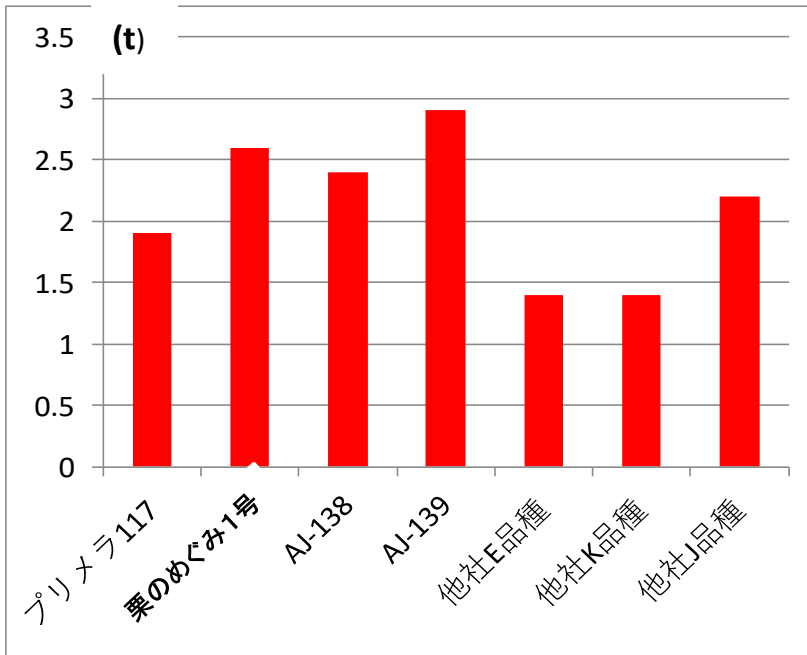


# <栽培試験データ>

## 2018年北海道試験データ

### 【耕種概要】

親づる1本整枝、株間40cm×畝間3.0m、  
播種5月中旬、定植6月上旬、収穫9月6日



品 種	一果重	一株収穫個数	収量	果皮色	粉質度	甘さ
	(g)		t/10a	5=濃	5=粉	5=甘
プリメラ115	2313	1.0	1.93	4	3	3
<b>プリメラ117</b>	<b>1994</b>	<b>1.1</b>	<b>1.87</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>4.5</b>
プリメラクイーン	2005	1.3	2.09	4	4	2
他社品種A	1906	1.0	1.59	3	4	3
他社品種K	1780	1.3	1.85	3	4	3
他社品種E	1681	1.0	1.40	2	2	2
<b>栗のめぐみ1号</b>	<b>1717</b>	<b>1.8</b>	<b>2.57</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	<b>2</b>
<b>AJ-139</b>	<b>2231</b>	<b>1.6</b>	<b>2.90</b>	<b>4</b>	<b>3.5</b>	<b>2.5</b>
他社短節間H	1320	1.3	1.37	4	4	2
他社短節間J	2656	1.0	2.21	4	4	2



# 朝日のカボチャラインナップ



	特性	作型	早晩性
プリメラ115	肥大性抜群！栽培容易花粉多い	抑制・促成栽培、立作	中晩生
プリメラクイーン	栽培容易 ホクホク良食味	促成・抑制栽培	中生
プリメラエース	交配後40日収穫 強粉質でおいしい	トンネル・促成	早生
プリメラビスタ	とってすぐおいしく 早出し向き	トンネル・促成	早生
プリメラ117	短節間・とってすぐ おいしい早出し	促成・抑制栽培	中早生
栗のめぐみ1号 【新発売】	短節間4-5玉サイズ 強粉質でおいしい	促成・抑制栽培	中生
AJ-139 【新発売】	短節間4玉大玉種 強粉質でおいしい	促成・抑制栽培	晩生
栗響147 【新発売】	風に強く5-6玉 強粉質でおいしい	促成・抑制栽培	中早
栗響150 【新発売】	風に強く4-5玉 強粉質でおいしい	促成・抑制栽培	中早
プリメラレッド	鮮やかな赤皮 超多収・早生	促成栽培	中生
プリメラホワイト	鮮やかな白皮 超多収・早生	促成栽培	早生